

鹿児島工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	情報処理Ⅲ
科目基礎情報				
科目番号	0056	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	新・明解 C言語 入門編 柴田 SBクリエイティブ			
担当教員	豊平 隆之			
到達目標				
(1) ポインタを理解し応用できる。 (2) ポインタを用いて文字列を操作できる。 (3) 構造体を理解し応用できる。 (4) ファイルを利用するプログラムを作成できる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ポインタを用いたプログラムを自作できる。	ポインタを用いたサンプルプログラムを理解できる。	ポインタ変数の宣言や初期化ができない。	
評価項目2	ポインタを用いた文字列アクセスを利用したプログラムを自作できる。	ポインタを用いた文字列アクセスのサンプルプログラムを理解できる。	ポインタを用いた文字列アクセスを理解できない。	
評価項目3	構造体を有効に用いたプログラムを自作できる。	構造体を利用したサンプルプログラムを理解できる。	構造体を理解できない。	
評価項目4	ファイルを用いたプログラムを自作できる。	ファイルに関するサンプルプログラムを理解できない。	ファイルを理解できない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	実務上広く使われているCでのプログラミングを学ぶ。			
授業の進め方・方法	教科書の基本的な例題、演習問題を中心に演習を進めていく。			
注意点	事前に机上で例題プログラムを予習し、練習問題に取り組むといった努力をしなければプログラミングの能力は身につかない。中観試験の代りの試験を単元等の終わりに実施する。			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ポインタ	
		2週	ポインタと関数	
		3週	ポインタと関数	
		4週	ポインタの型	
		5週	空ポインタとスカラ型	
		6週	ポインタと配列	
		7週	ポインタと配列	
		8週	文字列とポインタ	
後期	2ndQ	9週	文字列とポインタ	
		10週	ポインタによる文字列の操作	
		11週	ポインタによる文字列の操作	
		12週	ポインタによる文字列の操作	
		13週	文字列を扱うライブラリ関数	
		14週	文字列を扱うライブラリ関数	
		15週	試験答案の返却・解説	
		16週		
後期	3rdQ	1週	構造体	
		2週	構造体メンバへのアクセス	
		3週	ポインタによる構造体メンバへのアクセス	
		4週	構造体の値を返す関数	
		5週	構造体の配列	
		6週	メンバとしての構造体	
		7週	ファイルとストリーム	
		8週	ファイルのオープン・クローズ	
4thQ		9週	ファイルからのデータ読み取り	
		10週	ファイルへのデータ書き込み	

	11週	ファイルの中身の表示	ファイルからの1文字入出力のプログラムを理解できる。
	12週	テキストとバイナリ	テキストファイルとバイナリファイルの違いが理解できる。
	13週	バイナリファイルの読み書き	バイナリファイルの読み書きが理解できる。
	14週	print関数fとscanf関数	関数の仕様の読み方が理解できる。
	15週	試験答案の返却・解説	試験において間違った部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。
	16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0